

おいしいお米ができたかな？稲刈りを見学しました！ 9月10日(木) ぶどう組

5月に植えた稲の苗が収穫時期を迎え、今日は稲刈りを行いました。田植えをした時にお世話になった中さんや谷さんが今回もお手伝いしてくださり、稲について教えてくださいましたよ。そして、農園の中にかっこいい“コンバイン”がやってきて、稲を刈り取る作業が始まると大興奮！稲がどんどん吸い込まれていく様子、コンバインの下から何かが出てくる様子を見て「どうなってるの？」「お米と草を分けてるのかな？」と興味津々でした。収穫した稲の籾摺り→精米の作業が終わったら、おいしい新米をみんなで味わいたいと思います！



こんな近くで見れるなんてラッキー！
とても貴重な経験でした！

すご～い！何か出てきたよ！
お米の部分だけになったんや！



子ども達も稲を運ぶ
お手伝いをしたよ！



お願いします！



田植えをした時、子ども達は4～5本の苗の束を植えたはずなのに…？こんなに沢山に増えました！「お米は成長とともにどんどん増える」ということや、「1株でお米が500粒ほどとれるよ」ということを教わりました！

★子ども達からの質問コーナー★

Q.どうしてお米を作るの？

A. お米がなかったらどうなるかな？みんなが美味しいご飯を食べられるように、お米を育てているよ！（とても大変だけど、大事な仕事なんだね～！）

Q.どうしたら美味しいお米になるの？
いつ食べられるの？

A. 田んぼの水を絶やさないと、草むしりをしっかりすることが大切だよ！籾摺り(もみすり)、精米の作業が終わったら、美味しいお米が食べられるよ！

Q.コンバインの中はどうなっているの？

A. とても複雑な構造になっているよ。中でワラの部分ともみの部分を分けているよ！

たくさん教えてもらったね！
ありがとうございました♡